

ナンバリング	授業科目名 (科目の英文名)	区分
M3140201	生命ホメオスタシス学 III (Homeostasis III)	専門科目 生命健康科学コース 専門分野

必修選択	単位	対象年次	学期	曜・限	担当教員
必修	2	2	前期	月・1	手嶋 泰之, 文室 知之, 小宮 幸作, 吉川 裕喜 内線 : 2701 E-mail : teshima@oita-u. ac. jp

【授業の概要・到達目標】

本講義では臨床検査の一つである生理機能検査について学ぶ。生体の機能の仕組みと生命現象を理解するため、基本的な体部位の名称や正常機能だけでなく、各種疾患について検査を通して学び、その特徴の理解を深めることを狙いとする。生理検査の対象となる疾患の病態、検査の臨床的意義、結果の解釈や使用機器の特性・原理など、各項目についての総合的な知識を身につける。

具体的な到達目標	ディプロマポリシーとの対応					
	1	2	3	4	5	6
1. 生理検査の手法や臨床的意義を理解できる。	○	○			○	
2. 健常と各疾患の検査結果の違いについて理解できる。	○				○	
3. 生理検査で用いる機器の特性と原理について理解できる。	○				○	

【授業の内容】

1	生理機能検査とは(生理学的検査の役割と測定意義・安全対策・感染対策、患者の心理と対応)(手嶋 泰之)
2	循環器系検査(循環器系検査の基礎)(手嶋 泰之)
3	循環器系検査(心電図検査)(手嶋 泰之)
4	循環器系検査(心音図検査、脈管疾患検査)(手嶋 泰之)
5	神経・筋機能検査(神経系検査の基礎)(文室 知之)
6	神経・筋機能検査(脳波検査:基礎、異常脳波)(文室 知之)
7	神経・筋機能検査(脳波検査:誘発電位、その他の検査)(体性感覚誘発電位検査含む)(文室 知之)
8	神経・筋機能検査(筋電図検査)(運動誘発電位検査含む)(文室 知之)
9	呼吸器系検査(呼吸器系検査の基礎)(小宮 幸作、吉川 裕喜)
10	呼吸器系検査(呼吸機能検査)(睡眠時無呼吸症候群検査含む)(小宮 幸作、吉川 裕喜)
11	画像検査(超音波検査:超音波検査の基礎、心臓)(造影剤注入によるものも含む)(手嶋 泰之)
12	画像検査(超音波検査:腹部、体表)(文室 知之)
13	画像検査(超音波検査:骨盤腔、血管)(文室 知之)
14	画像検査(磁気共鳴画像検査、熱画像検査)(文室 知之)
15	総括(手嶋 泰之)(文室 知之)(小宮 幸作)(吉川 裕喜)

【アクティブラーニングの内容・その他の工夫】

A:知識の定着・確認	○	予習、小テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・生理学的な基本的手技を習得し、解析法を理解する。さらに実習を通してその原理を具象化する。 ・学生個々が考え、意見を述べる機会を頻繁に設ける。
B:意見の表現・交換	○	発問	
C:応用志向			
D:知識の活用・創造			

【時間外学修の内容と時間の目安】

準備学修	指定教科書の事前学習(30h)
事後学修	小テストの解答(30h)

【教科書】

最新臨床検査学講座 生理機能検査学 第2版、東篠尚子・川良徳弘、医歯薬出版、ISBN: 978-4-263-22385-7

【参考書】

参考書は指定しない。

【成績評価方法及び評価の割合】

評価方法	割合	目標1	目標2	目標3
定期試験	90%	○	○	○
小テスト	10%	○	○	○

【注意事項】**【備考】**

教員の実務経験の有無	○	
教員の実務経験	手嶋, 小宮, 吉川 (医師), 文室 (臨床検査技師)	
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	×	
教員以外の指導に関わる実務経験者		
実務経験をいかした教育内容	病院等において臨床検査技師および知識・技術に関する実務経験を生かし、実際の事例など取り入れながら講義を展開する。	
授業形態	対面	